

仕様書

納入品については、以下の仕様（基準）をすべて満たすものとする。

1. 納入品目
移動書架等 一式
2. 納入場所
公立大学法人福井県立大学 勝山キャンパス
福井県勝山市村岡町五本寺 17-15
3. 納入期限
令和8年3月25日
4. 調達物品および構成内訳

No	品名	数量	サイズ	付属品	参考メーカー・品番
1	丸ハンドル式移動棚 可動複式4連 有効6段	7台	W3315×D510×H2273	背受、後方 パネル付	金剛 TKZ (373+a71)- 237WMDR a=W400 芯々
2	免震装置 ハンドル式Z3点セット	1式			金剛
3	埋込式レール SUS304 L4700×3本	14m			金剛
4	ライブラ書架 6連単式 有効6段	1台	W5430 ×D291×H2210	背受付・上2 段傾斜スライ ド棚	金剛 LBA 376- 227SOR /D2
5	ライブラ書架 2連単式 有効6段	1台	W1830 ×D291×H2210	背受付・上2 段傾斜スライ ド棚	金剛 LBA 372- 227SOR /D2
6	閲覧テーブル	1台	W1500 ×D600×H720		金剛 01-662 特型
7	閲覧椅子	2台	W565 ×D590×H790		金剛 03-091
8	ブックトラック 片面傾斜3段	1台	W707 ×D345×H1080		金剛 BT05A

5. 要求要件の概要

- (1) 本調達に係る要求要件は「6. 一般共通事項」および「7. 仕様詳細」に示すとおりである
- (2) 要求要件は全て必須の要求要件である
- (3) 要求要件は本学が必要とする最低限の要求要件を示しており、要件を満たす証明として、カタログやメーカー仕様書にて要件を満たすことを証明する資料を、入札参加資格確認申請書提出前に下記担当者まで提出し、確認を得ること
担当：公立大学法人福井県立大学 勝山キャンパス開設準備室 金居 TEL：0776-61-6018

6. 一般共通事項

- (1) 本物件は、契約書・仕様書・図面に基づき履行するものとする
- (2) 図面及び仕様書に明記のない場合、相違のある場合、または疑義を生じた場合は、書面にて担当職員に提出すること
- (3) 現場の収まり、取り合いなどにより図面、仕様書等によることが困難、または不具合が生じる場合は、書面にて担当職員に提出すること

- (4) 施工に先立ち、承認図面、工程表、色見本、耐震計算書を提出し、承諾を得ること
- (5) 材料(鋼材、ボルト類)は JIS 規格品同等以上の新品を使用すること。納入にあたり、必要に応じ建物工事施工者と打合せすること
- (6) 既設部分(箇所)に破損や汚損等の恐れがある場合は、適切な方法にて養生を行うこと。
また、破損や汚損等が生じた場合には、担当職員の承諾を受け速やかに補修を行うこと
- (7) 発生材はすべて構外に搬出し、関係法令等に従い適切に処理すること
- (8) 履行検査後、保証書(1年以上)を提出し、保証期間内に生じた故障等については無償修理を行うこと

7. 仕様詳細

7-1 ハンドル式移動棚

1) 棚部

- ① 棚構造は支柱が台枠に組み込まれた堅牢な一体構造であること。支柱は、奥行方向3本柱とすること
- ② 天板に耐震型特殊折り返しガセットプレートを溶接し支柱と固定すること
ただし複式棚を単式棚として使用することも考えられるため、間口方向はブレース無しとすること
- ③ 棚板一枚当たりの耐荷重は60kgf以上とすること
- ④ 棚板は上下移動可能なものとし、可変ピッチは25mmとすること
また、最下段の棚板はボルト等にて固定しない構造とする
- ⑤ 棚受は收容物の落下を防止する側倒れ止めと兼用タイプとすること。なお、兼用でない場合は側受を別途取り付けてもよいこととする
- ⑥ 各棚には取り外し式背受(ワイヤーは不可)を取り付けること
- ⑦ 棚の最後尾部には後面パネルを取り付けること
- ⑧ 棚板(単式)の奥行寸法は250mm以上とすること

2) 台枠部

- ① 台枠の板厚は2.3mm以上とし、高さ110mm程度とすること
- ② 台枠は四隅、車輪受補強とも溶接構造とすること
- ③ 車輪は脱輪防止フランジ付きとすること
- ④ 車輪軸は前後とも棒鋼通し軸とし、後輪駆動方式とすること
- ⑤ 軸受けはメンテナンスフリーの無給油タイプとすること

3) レール部

- ① レールはステンレス製で埋込方式とし、始動時及び長時間の静止状態にも十分耐える強度とすること
- ② 設置に関しては建築工事との兼ね合いがあるため、建物工事施工者と打合せの上取り付けを行うこと

4) 操作部

- ① ハンドルは安全操作のため丸ハンドル式とし、ロック装置はそれぞれの可動棚に取付け、ハンドルの中央部に設けること
- ② ハンドル1回転で80mm以上の移動を可能とし、かつ1kgの力で3800kg以上を動かす駆動力を有すること

5) 安全性

- ① 転倒防止のため、下部転倒防止装置を取り付けること

6) 地震対策

- ① 地震対策として、免震装置を有すること
免震装置の機能は以下の通りとする
(ア) 震度5以上の揺れに対して、ハンドルロックが自動的に解除され免震状態になる装置
(イ) 地震発生中、移動棚がレールのエンドストッパーに衝突しないよう、棚とエンドストッパーの間にスペースを自動的に作る装置
(ウ) 地震発生中、移動棚がレールのエンドストッパーに接近しないよう、棚が中央部に逃げる装置

7) その他

- ① 将来的に固定複式4連棚を1台増設可能であること

7-2 ライブラ書架

1) 棚部

- ①基礎は鋼製ベースとし、支柱との接合部を全周溶接して支柱と一体構造とする
- ②支柱形状は□-60mm×30mm×t2.3mmの角パイプを使用した単柱式とし、床の不陸に対応するため、アジャスターを装備すること
- ③下部ツナギ材にはt0.6mmの鋼板を曲げ加工したカバーを設け、取付けボルトが見えないように配慮されたものとする
- ④棚板・棚受は、可動式で互換性があるものとし、上下可動ピッチは25mmとする
- ⑤棚板は耐荷重40kg/段以上の強度を有すること
- ⑥棚板奥行は220mm以上とすること
- ⑦棚板有効間口は895mm以上とすること
- ⑧棚1段の有効高さは330mm以上とすること。但し上2段の傾斜スライド棚部については325mm以上とすること
- ⑨各棚受は側受兼用タイプとし、書籍の落下を防ぐこと。また各段には背受けを設けること

2) 地震対策

- ①転倒防止のため、後施工アンカーにて壁及び床に固定すること
- ②棚の上部2段については、地震時に書籍の落下を防ぐため地震時に可動する傾斜スライド棚とすること。なおこの棚板はファイルメーターに影響しないものとする

3) ハンドル式移動棚・ライブラ書架塗装

- ①塗装は、防錆処理を施した後、JIS規格に準じメラミン樹脂焼付塗装又は塗膜がこれと同等以上の硬さ及び耐久性のある塗料を使用すること。ただし棚本体・パネルについてはVOC対策等の環境に配慮したポリエステル系樹脂粉体塗装とすること
- ②塗装面は、平滑で塗膜の厚さ、光沢、色調が均一であること。又、塗膜の厚さはJIS規格の20マイクロメートル以上であること

7-3 閲覧テーブル

- ①サイズはW1500×D600×H720mmとし、天板の小口は丸形H40mmとする
- ②天板は人工突板化粧板（ポリウレタン塗装F☆☆☆☆）とし、脚は口の字型でホワイト色焼付塗装とすること
- ③脚はアジャスター付きでレベル調整可能なものとする

7-4 閲覧椅子

- ①サイズはW565×D590×H790（SH435）mm程度とする
- ②ポリプロピレン樹脂、布張りとする
- ③脚は楕円スチールパイプ（焼付塗装）とし、キャスター付とすること

7-5 ブックトラック

- ①片面傾斜3段とする
- ②サイズはW707×D345×H1080mm程度とする
- ③本体スチール製とし、耐荷重は150kg/台以上とすること
- ④本体はガタツキを解消する溶接構造とし、リングバンパー付き、大型キャスターφ100mm付きとすること

8. その他

- (1)入札機器は、入札時点で製品化されていることを原則とする。ただし、入札時に製品化されていない物品で応札する場合は、技術的要件を満たすことが可能な旨の説明書、開発計画書、納期に間に合うことの根拠を十分に説明できる資料および確約書を提出すること
- (2)製作前に承認図面を提出し、担当職員の承諾を得ること
- (3)納入期限前までに、物品全体の稼働テストを実施すること
- (4)調達物品を操作する上で必要になるマニュアルについては提供すること
- (5)その他、仕様書に記載のない事項については、本学の担当職員と協議の上、指示を受けると